

入場無料!
入退場自由!

日時 2016年2月17日(水)
11時~17時30分※受付は10:30より
場所 大阪大学豊中キャンパス
大阪大学会館アセンブリー・ホール

使用言語：日本語

開会の辞：和田章男（大阪大学大学院文学研究科長）

〈午前の部〉11：00～12：30

司会：岡島昭浩（大阪大学）

1 山本和明（国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター）
日本古典籍のデジタル化における
国文学研究資料館の戦略の現在

2 中西 一郎（京都大学）
古地震研究と古文書・古記録の解読

3 矢田勉（大阪大学）
変体仮名の文字コード標準化

〈午後の部〉13：30～17：30

司会：康盛国（大阪大学）

4 橋本雄太（京都大学・院）
くずし字解読学習支援アプリの設計と実装

5 金時徳（ソウル大学）
くずし字・漢文草書の判読を兼ねる
プログラムの必要性

司会：合山林太郎（大阪大学）

6 ユーディット・アロカイ（ハイデルベルク大学）
ドイツにおける日本古典文学研究
—新しい研究者の世代を育てるための前提条件—

7 ラウラ・モレッティ（ケンブリッジ大学）
ケンブリッジ大学に於ける
総合的な和 본リテラシー教育

8 トッド・グラポーン（UCLA図書館）
バイアロック知子（UCLA図書館）
デジタル・ヒューマニティーズと図書館の役割
*通訳：ダニエル・小林ベター（大阪大学・院）

9 総合討論 司会：飯倉洋一（大阪大学）

閉会の辞：今西祐一郎（国文学研究資料館 館長）

主催 大阪大学文学研究科
国文学研究資料館

科研挑戦的萌芽研究「日本の歴史的典籍に関する国際的教育プログラムの開発」(代表者 飯倉洋一)

後援 日本近世文学会

連絡先 代表者 飯倉洋一 iikura@let.osaka-u.ac.jp
事務担当者 康盛国 izaya6013@let.osaka-u.ac.jp

国際シンポジウム
読

International Symposium
Let's read Classical Japanese Books!

日本の古典籍

—歴史的典籍の画像データベース構築とくずし字教育の現状と展望—

くずし字学習アプリ
発表します!!

